

医療法人社団KNI

# 「農業」×「医療」の可能性

～事例を通して、農業と医療の立場から可能性を考える～



医療法人社団KNI

北原ライフサポートクリニック東松島

柳 佳代子

# 医療法人社団 KNI のご紹介



北原RDクリニック(脳ドック)



北原国際病院(救急・外来)



北原リハビリテーション病院  
(こころとからだのリハビリテーション)

北原ライフサポートクリニック  
(総合診療クリニック)



北原ライフサポートクリニック東松島

Kitahara Japan Clinic : H23、12open  
(プノンペン/カンボジア)



東京都八王子市を拠点に6つの施設にて様々な形の医療を提供しています

# 医療法人社団KNI

## 病院理念

「世のため人のため、より良い医療をより安く」

-無駄な検査や投薬のない、質の高い医療の実現-

「日本の医療を輸出産業に育てる」

## 病院基本方針

「救急・手術からリハビリ・在宅まで一貫した医療の提供」

「日々の医療・啓蒙活動を通じて、日本の社会を崩壊から救うこと」

～「医療」とは、いかにして人が良く生きよく死ぬか、  
その全てをプロデュースする総合生活産業である～

# 医療のまちづくり(メディコ・ポリス)プロジェクト KNIの考える、新しい「医療」のかたち

**「医療」≠「病院」ではなく、  
まちのなかでの医療の実践を  
目指しています。**

東松島の主な産業の  
一つである「農業」を  
ツールに！



診療や服薬だけに頼らない、  
総合生活産業としての「医療」モデルを。  
新たな「医療」概念の創出により、  
社会保障費削減、高齢者・障害者の雇用率UPを。



# 北原ライフサポートクリニック東松島

診療科：内科・脳神経外科・精神科

診療開始：平成24年12月1日

## 《平成25年度 運営体制》

①診療(週1回)

毎週土曜日 9時～17時

訪問診療(医療保険対応)も可

②訪問看護・訪問リハビリテーション

診療日以外の月～金

9時～17時

(曜日・時間は相談に応じます)

③宮城県委託リハビリテーション支援事業

④その他、医療外事業(**社会参加促進事業**、ライフケアカレッジ、など)



# 社会参加事業「はたらくらぶ」

- ・日時：毎週金曜日、午前・午後2回
- ・場所：牛網・浜市地区の農家よつばファーム様の休耕地  
北原ライフサポートクリニック  
野蒜市民センター、東名地区ふれあいセンター など
- ・活動内容：  
プランターや畑を用いた農園芸  
ラベンダーサシェ、季節に合った簡単な手工芸 など



# 事例紹介

仮設住宅に住んでいる男性。  
集会所での活動に参加することもあるが、  
それ以外は自宅内で過ごすことが多い。  
起床時間は不規則で、食事は食べたり食べなかったり。  
運動する機会がなく、体力がない。動くと腰や膝が痛い。  
外出機会は通院や近くに買い物に行く程度で、  
他者との関わりも少ない。

農業経験がある！！

何かの活動に参加したい！！

また働きたい！！

身体機能  
体力

着目！！

生活習慣

役割

# 事例紹介

## 社会参加事業“はたらくらぶ”に参加し始めた頃



腰が痛い。

できないよ。

疲れた。

わからない。

- ・体の不調や不安から、マイナス発言が多い。
- ・作業は受身的で、スタッフの指示で動く。
- ・歩行スピードはゆっくりで、不安定。

しかし  
活動には毎週参加される。

# 事例紹介

## 看護師、作業療法士、理学療法士の関わり

### 体調管理

血圧測定やその日の体調など  
日々の体調を聴取し、  
必要であればアドバイスをを行う。

### お体のチェック

腰痛などお体の様子を確認し、  
その日に行うプログラムを調整する。  
体操なども取り入れる。



### 生活状況の確認

起床時間や食事、内服状況など、  
生活面の確認を行い、アドバイスをを行う。  
次回の活動日や時間をお伝えし、  
参加を促す。

**体調面や生活面など、良い変化があることについて、フィードバックを行う。**

# 事例紹介

## 活動に参加し始めてからの変化



腰は痛くない。

やってみる。

疲れてない。

今日は  
何するの。



- ・朝起きて、時間通りに待ち合わせ場所に来るなど、活動が習慣化し、生活リズムが整ってきた。
- ・体調不良を訴えなくなった。体力がついてきた。
- ・歩行が安定し、スピードが上がってきた。
- ・活動の中で役割ができ、自主的に動くようになった。

**プラス発言が  
多く聞かれるようになった。**

# 地元農家さんとの連携



- ・土作りや鍬を用いた畝作りなどの技術指導
- ・育てる野菜やハーブなど、東松島に合う植物に関するアドバイス
- ・井戸など、環境整備援助
- ・プログラム内容に関する意見交換

農業・医療両側面から  
利用者の支援を  
行っています。

## <「農業」×「医療」の可能性>

◇農業の持つ意味や目的は、人によって異なる。

仕事、趣味、社会貢献など・・・

◆からだところを癒すことができる

◇農業の作業行程の多様性

(年齢にかかわらず、多くの方が参加可能な活動)

◆産業の発展や、高齢者・障がい者の就労・社会参加率の向上

生涯現役、まちの発展、地元農家とのコラボ

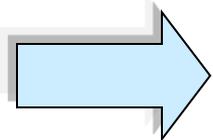
◆食育、教育

など

— 社会保障費の削減(医療保険・介護保険)

— 真の意味での住民参加型まちづくりの実現

— 人の集まる・人が増える仕掛けづくり



— 医療・介護・生活を、「保険・福祉」ではなく、  
「総合生活産業」として発展させる

病気にならないまちを目指して住民の皆さんと一緒に  
取り組んでいきたいと考えています！

# 「医療」×「農業」で東北復興に何ができるか？

## メンタルケアの必要性

⇒「病院」「医療」の枠組みにこだわらない  
「治療」フィールドが必要

## なれ親しんだ 「農業」のフィールド

⇒高齢者の残存能力・知識を最大活用

## 復興の機動力となる 新産業・新商品創出へ

⇒オリジナルの高機能野菜の栽培など

## 自然環境を生かした 独自のプログラム

⇒地域の「医療」の売りに  
県外からも利用者を受け入れ

# 農業を活用したリハビリテーション ～八王子における取り組みのご紹介～

「食」や「農」はヒトが健康に生きるために欠かせない……  
「食」や「農」を考えることは、医療を考えること

## <おやし農園>

対象:精神科患者様  
目的:復職支援の一貫



## <苗びりてーしょん>

対象:脳卒中患者様  
目的:社会参加支援の一貫(車いすでも参加可能)



## <あぐりは>

対象:脳卒中患者様  
目的:社会参加支援の一貫(できる限り介助せず“挑戦”を支援)



八王子における実践を  
東松島市やカンボジアにおける取り組みに活かしたい！

ご清聴ありがとうございました。



小さくてかわいいサイズですが、  
収穫できました！  
ぜひお気軽に遊びに来てください！

# 「農業」 × 「医療」 の可能性

～事例を通して、農業と医療の立場から可能性を考える～



株式会社 よつばファーム

代表 熱海 光太郎氏